

平成29年度新潟県職員採用試験（大学卒業程度：追加募集（総合土木、建築））の実施について（公告）  
 次のとおり新潟県職員採用試験（大学卒業程度：追加募集（総合土木、建築））を行う。

平成29年10月6日

新潟県人事委員会

委員長 鶴 巻 克 恕

1 試験職種及び採用予定人員等

試験職種	採用予定人員	職務内容
総合土木	5人程度	知事部局又は企業局の本庁又は地域機関等で、公共土木施設や農業生産基盤等の整備・維持管理、企画立案等の業務に従事します。
建築	1人程度	知事部局の本庁若しくは地域機関又は教育委員会で、公共建物の設計・工事監理や住環境の整備等の業務に従事します。

○採用予定人員については、変更になることがある。

○受験申込みは、上記のうち1試験職種に限る。

2 受験資格

(1) 次のいずれかに該当する人

ア 昭和62年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた人

イ 平成8年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した人又は平成30年3月31日までに卒業する見込みの人（新潟県人事委員会がこれらと同等と認める人を含む。）

(2) 次のいずれかに該当する人は受験できない。

ア 日本の国籍を有しない人

イ 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）

ウ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人

エ 新潟県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人

オ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

3 第1次試験

(1) 方法

ア 教養試験

イ 専門試験

※教養試験及び専門試験は、大学卒業程度で、筆記試験（択一式）により行う。

ウ 論文試験

※論文試験は、第2次試験として評価する。

エ 適性検査

(2) 試験日及び試験場

試験日	受付時間	試験場
平成29年11月19日（日）	午前8時30分から 午前8時45分	新潟県庁 （新潟市中央区新光町4番地1）

(3) 発表

平成29年11月30日（木）午後1時（予定）に県庁1階の広報展示室前の掲示板及び新潟県職員採用案内ホームページ（<http://www.pref.niigata.lg.jp/jinjii/saiyou2.html>）に合格者の受験番号を掲示するほか、合格者に通知する。

4 第2次試験

(1) 方法

面接試験（集団討論面接及び個別面接）

※集団討論面接については、受験者が少ない場合は行わない。

(2) 試験日及び試験場

試験日	試験場
12月9日（土）又は12月10日（日）（予定）のうち 第1次試験合格通知で指定する日	新潟県庁 （新潟市中央区新光町4番地1）

(3) 発表

平成29年12月21日（木）午後1時（予定）に県庁1階の広報展示室前の掲示板及び新潟県職員採用案内ホームページ（<http://www.pref.niigata.lg.jp/jinjii/saiyou2.html>）に合格者の受験番号を掲示するほか、第2次試験受験者に結果を通知する。

(4) その他

受験資格の有無及び申込書記載事項の真否について調査する。

5 試験の配点及び合格者の決定について

最終合格は、第2次試験の結果に基づき決定し、第1次試験の成績は反映されない。

また、第1次試験、第2次試験にはそれぞれ次のとおり一定の基準があり、ひとつでも基準を満たさない場合、他の種目の成績に関わらず不合格となる。

区分	種目	配点※	基準
第1次試験	教養試験	100点	それぞれ正答率3割5分以上 (基準は目安であり、基準を引き下げる場合がある。)
	専門試験	100点	
第2次試験	面接試験	130点	50点以上
	論文試験	20点	11点以上

※教養試験及び専門試験については、粗点（正答数）をそのまま用いるのではなく、当該種目の平均得点及び標準偏差等を用いて以下の方法で算出した標準点を用いており、受験者の点数は概ね0点～100点に分布する。

◎教養試験及び専門試験の標準点の算出方法

$$\text{標準点} = 15 \times (A - B) \div C + 50$$

A：ある受験者の粗点（正答数）

B：当該種目の平均得点

C：当該種目の標準偏差

6 合格から採用まで

- (1) 最終合格者は、採用候補者名簿への登載後、任命権者から人事委員会への請求に応じて推薦され、各職種の欠員の状況により任命権者が採用を決定する。
- (2) 採用は、原則として平成30年4月1日である。
- (3) 採用候補者名簿の有効期間は、名簿確定後、原則として1年間である。

7 給与

平成29年度新規学校卒業者の初任給は、186,832円（地域手当を含む。）となる。

なお、このほか期末手当、勤勉手当及び状況により扶養手当、通勤手当、住居手当等が支給される。

8 受験手続

(1) 受験申込書の配布等

受験申込書は、人事委員会事務局、地域振興局等で配布するほか、新潟県職員採用案内ホームページ（<http://www.pref.niigata.lg.jp/jinjii/saiyou2.html>）からダウンロードすることができる。

受験申込書を郵便で請求する場合は、封筒の表に「大卒程度追加試験請求」と朱書し、140円切手を貼った宛先明記の返信用封筒（角形2号）を同封の上、郵便番号950-8570 新潟県庁内新潟県人事委員会事務局に請求すること。

(2) 申込みの方法

以下のいずれかの方法によること。

ア 新潟県職員採用案内ホームページ（<http://www.pref.niigata.lg.jp/jinjii/saiyou2.html>）から電子申請を行う。（なお、予期せぬ機器停止や通信障害などによる事故が発生した場合の責任は負いかねる。）

イ 受験申込書に所要事項を記入し、新潟市中央区新光町4番地1 新潟県庁内新潟県人事委員会事務局に直接持参するか、郵送すること。（郵送する場合は、封筒の表に「大卒程度追加試験受験」と朱書し、必ず簡易書留等確実な方法をとること。なお、普通郵便による郵送で事故が発生した場合の責任は負いかねる。）

(3) 受付期間

ア 電子申請、郵送、持参いずれも平成29年10月6日（金）から平成29年11月6日（月）まで受け付ける。

イ 電子申請の場合、平成29年11月6日午後5時15分までに正常に到達したものを受け付ける。

ウ 郵送の場合、平成29年11月6日までの消印のあるものに限り受け付ける。

エ 持参の場合、午前8時30分から午後5時15分まで受け付ける。ただし、土曜日、日曜日及び祝日につ

いては持参の受付を行わない。